

## 2023年7月10日 帝塚山高等学校3年生 特別セミナー

帝塚山高等学校（奈良県）3年生40名と一緒に、出生前遺伝学的検査について考える授業「プレパパ・プレママ教室」を実施しました。今年で3年目の授業です。修了生の宮田海香子CGCも応援に来てくれて楽しく学習しました。

=====  
遺伝看護・遺伝カウンセリングコース2年の高橋・富嶋です。

7月10日に帝塚山高等学校で遺伝教育「プレパパ・プレママ教室～妊娠中の遺伝学的検査について～」を実施しました。この日は私たちが「プレパパ・プレママ教室」を担当するデビュー戦となり、とても緊張しました。

生徒一人ひとり説明をしっかりと聞いてくださり、出生前検査の母児へのリスクや、陽性的中率・陰性的中率、陰性/陽性であった場合のその後など留意しなければならないポイントを押さえながら、積極的にディスカッションをしてくださいました。

検査をすることで、陰性であれば「安心して妊娠期間を過ごしたい」気持ちや、陽性であれば「出産後の児のために妊娠中から準備をしたい」と話してくれた生徒、また、「将来的に病気を持つ赤ちゃんを自分が育てていくことができるのか」不安な気持ちを話してくれる生徒もいました。一方で、「どんな赤ちゃんであっても、産み育てていきたいから、検査は不要」「奥さんが受けたいなら。」と考える生徒もいました。男性、女性の混合グループだったため、お互いの意見を肯定も否定もせずに聞き、自分の言葉で思っていることを話している姿がとても印象に残りました。

出生前検査という言葉は知っていても、実際にどのような検査をするのか、イメージしにくい所もあったのではないかと思います。高校生である皆さんが感じた率直な意見を聞き、私たちも一緒に学ぶことができました。また、将来、医療従事者を目指す皆さんが、生命倫理などを考えるきっかけになったらと思います。

ありがとうございました。

